





## 授業評価アンケート結果（実習）

質問項目1～4は、あなた（学生）の授業態度についてお尋ねします。

質問項目5～37は、実習指導教員についてお尋ねします。

質問項目	領域	基礎 看護学	地域 看護学	公衆衛生 看護学	成人 看護学	老年 看護学	小児 看護学	母性 看護学	精神 看護学	看護の発 展科目
	学年	2年	3年		3年	3年	3年	3年	3年	4年
1 この実習に際して意欲的に学ぼうとしましたか。		4.81	4.72		4.62	4.44	4.83	4.54	4.70	4.58
2 この実習に対しての予習や、既習の関連科目的復習をして臨みましたか。		4.28	4.67		4.30	4.38	4.79	4.46	4.70	4.56
3 この実習で日々のまとめや復習をしましたか。		4.16	4.67		4.50	4.47	4.79	4.39	4.73	4.44
4 この実習で自己の健康管理に気をつけましたか。		4.69	4.83		4.37	4.69	4.90	4.50	4.80	4.63
5 実習の目的・目標が明確に理解できるように説明した。		4.34	4.81		4.52	4.44	4.76	4.50	4.77	4.56
6 実習場の概要が理解できるように説明した。		4.16	4.75		4.53	4.41	4.69	4.39	4.80	4.44
7 実習場の責任者及び指導者に学生を紹介した。		4.22	4.72		4.70	4.63	4.79	4.68	4.80	4.26
8 現場の指導者及びスタッフとのコミュニケーションはよかったです。		4.19	4.67		4.75	4.44	4.90	4.61	4.77	4.52
9 学生がスタッフとうまく関わるよう配慮していました。		4.09	4.67		4.55	4.47	4.83	4.54	4.80	4.15
10 学生の変化について敏感に対応しました。		3.91	4.61		4.40	4.53	4.86	4.46	4.77	4.37
11 学生に対しての声かけが適当で励みになった。		3.75	4.86		4.47	4.50	4.83	4.32	4.83	4.48
12 グループ全体のまとめ方はよかったです。		4.13	4.83		4.40	4.50	4.79	4.39	4.80	4.44
13 学生の健康状態を把握し必要な配慮をしました。		4.13	4.89		4.52	4.59	4.83	4.46	4.83	4.44
14 学生の意見を認めた上でアドバイスや指導を行っていました。		3.84	4.81		4.47	4.38	4.83	4.36	4.83	4.56
15 どの学生にも平等に接していました。		3.74	4.83		4.37	4.59	4.83	4.36	4.87	4.63
16 先入観を持たずに学生に接していました。		3.84	4.89		4.37	4.47	4.79	4.36	4.87	4.33
17 学生が自分の考えに基づいて行動することを尊重していました。		4.09	4.89		4.50	4.47	4.86	4.32	4.83	4.56
18 教員と学生とのコミュニケーションはよかったです。		3.91	4.86		4.48	4.56	4.86	4.32	4.83	4.59
19 受け持ち患者（対象者）の決定が適当であった。		4.28	4.67		4.45	4.38	4.86	4.71	4.80	4.59
20 困ったときのアドバイスは機を得ていると思った。		4.09	4.81		4.50	4.25	4.83	4.61	4.83	4.44
21 実習中の教員とのやりとりでは、学生の意見は聞き入れられていた。		3.97	4.86		4.57	4.41	4.83	4.36	4.83	4.56
22 学生に十分考える時間を与えた。		3.84	4.89		4.57	4.47	4.86	4.36	4.80	4.58
23 カンファレンスの目的を達成するための努力・助言は適当であった。		3.97	4.72		4.52	4.38	4.76	4.50	4.87	4.56
24 教員が直接に援助技術を提供している場面があった。		4.09	4.00		4.45	4.34	4.90	4.75	4.70	4.11
25 学生の示す問題点と、患者（あるいは対象者）の持つ問題点のずれがあった場合の助言は適切であった。		4.31	4.56		4.52	4.41	4.86	4.36	4.77	4.33
26 受け持ち対象者以外の検査、処置の見学（介助）場面を体験する機会を作った。		3.74	4.56		4.40	4.53	4.83	4.64	4.77	4.33
27 実習後のまとめを分かり易く理解できるように整理した。		4.16	4.81		4.53	4.44	4.79	4.54	4.80	4.44
28 実習場を離れるときは、学生に連絡し、その間の指導体制についても指示した。		4.32	4.69		4.63	4.31	4.83	4.64	-4.83	4.41
29 教員は患者との関係を築きながら実習指導をしていた。		4.29	4.17		4.63	4.41	4.83	4.61	4.80	4.19
30 教員と現場の指導者（看護師）との指導の間に一貫性があった。		4.17	4.64		4.55	4.41	4.83	4.54	4.83	4.11
31 学生が患者（あるいは対象者）とよくかかわるように配慮していました。		4.26	4.31		4.58	4.50	4.83	4.68	4.87	4.26
32 実習に伴う記録物に対する教員のコメント（助言）は納得できるものであった。		4.00	4.81		4.58	4.25	4.76	4.57	4.77	4.52
33 記録にある事実や、思考過程を確認して、納得ができる助言をしてくれた。		4.19	4.75		4.52	4.28	4.69	4.46	4.83	4.56
34 教員がもっている看護に対する姿勢は素晴らしいと感じられた。		4.28	4.81		4.60	4.44	4.72	4.64	4.80	4.44
35 教員の看護観を押しつけるところが感じられなかった。		3.88	4.75		4.47	4.53	4.72	4.46	4.83	4.56
36 患者（あるいは対象者）に対する教員の接し方は、無言の教育となった。		3.94	4.11		4.47	4.38	4.76	4.50	4.77	4.37
37 教員の患者（あるいは対象者）に対する態度から学ぶ機会の多い実習であった。		4.09	4.31		4.53	4.34	4.72	4.57	4.80	4.41
全問（問1～37）評点平均		4.11	4.68		4.51	4.44	4.81	4.50	4.80	4.44